**２０１6絵本セミナー**

主催　　小さな絵本美術館

　　八ヶ岳では、少しずつ秋の気配を感じるようになってきました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

　　今年も、小さな絵本美術館恒例の絵本セミナーを開催させていただくことになりました。今年は館長ともゆかりの深い、瀬田貞二さんの生誕１００年という記念すべき年です。そこで、今一度、絵本の原点にも立ち返られるようなセミナーができたらと思います。皆さまに楽しいひとときを過ごして頂きたいと思います。お誘いあわせの上、どうぞご参加下さい。

**記**

**・期日　　　１０月２９日（土）～３０日（日）**

**・会場　　　八ヶ岳自然文化園 大研修室　（長野県諏訪郡原村）**

**・講師**　 **いわむら かずお、 斎藤惇夫、新沢 としひこ、 さとう わきこ**

　　　　　　　　松居直氏を予定させていただいておりましたが、体調不良のため、残念ながらおいでいただ

　　　　　　　　けないことになりました。ご了承ください。

**・参加費**　２０，０００円

　　　　　　（受講料・ペンション宿泊費２食付き）

　※ペンションで、一人部屋やツインの部屋を希望の場合は１,０００円増しとなります。

　　その場合は申込書にその旨ご記入ください。ご希望に添えない場合はご了承ください。

**・定員**　　100名

・**事務局**　　八ヶ岳小さな絵本美術館　〒391-0115　長野県諏訪郡原村原山

**・参加申し込み方法**

上記事務局まで申込書と共に参加費を現金書留でお送りください。

申し込み後１０月中旬頃に受講票を郵送しますので当日お持ち下さい。なお、定員になり次第締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めにお願いします。

（１０月２１日以後のキャンセルは、キャンセル料がかかります。それ以前のキャンセルの場合は、事務手数料として１,０００円ご負担ください）

**・お問い合せ先**

小さな絵本美術館　　ＴＥＬ(0266）28‐9877　・　ＦＡＸ　(0266)28‐9866

八ヶ岳小さな絵本美術館　 ＴＥＬ（0266）75-3450・FAX（0266）75-3460

◎　1泊２日、泊り込みのセミナーです。

◎　宿泊は原村のペンションに分宿で、２～４人の相部屋になります。

◎ 　最寄りインターから会場（八ヶ岳自然文化園）までの案内地図、公共交通機関でお越しの場合、バスの時刻など、ご希望の方に郵送またはファックスにてお送りします。申込書にその旨お書き添え下さい。

**講座日程**

**１０月２９日（土）**

１３：００～１３：２０　　 受付 （八ヶ岳自然文化園）

１３：３０～１４：４０ 講座１　さとう　わきこ

１４：５０～１６：２０ 講座２　いわむら　かずお

１６：３０～１８：００ 講座３　齊藤　惇夫

１８：００～１８：４０ サイン会

１９：００　　　　　　　　　　　各ペンションにて夕食

**10月30日（日）**

９：３０～受付

１０：００～１２：００　　講座４　新沢としひこ「今歌いたい歌」

１２：００～１２：３０　　サイン会

　　　　　　　　　　　　　　絵本セミナー終了

１４：１０～　参加自由

　　　　　　　　「生誕100年　瀬田貞二ーこころに響くことばー展」

　　　　　　　館長・武井利喜による　特別ギャラリートーク

　　　　　　　場所：八ヶ岳小さな絵本美術館にて

　　　　　　　　セミナー当日は、受講票にて八ヶ岳小さな絵本美術館にご入館いただけます。

　　　　　　　　館長が、瀬田さんとのエピソードを交えて、展示の解説をいたします。ぜひお越しください。

**おしらせ**

八ヶ岳小さな絵本美術館にて、１０月３０日（日）の昼食をおとりになりたい方は、事前予約にて可能です。

　　　　　０２６６－７５－３４５０までご連絡ください。（できれば前々日までに。）

　　　　　　もぐらカフェランチ１食１２００円（コーヒーまたは紅茶付き）です。

八ヶ岳館のカフェによく入ってくださっている「もぐらカフェ」さんがご協力くださいます。

原村のおいしい野菜をいっぱいつかったランチです。

**講師紹介**

**いわむら　かずお**

　1939年東京生まれ。東京芸術大学工芸科卒業。  
　1975年東京を離れ、栃木県益子町の雑木林の中に移り住む。  
[「14ひきのシリーズ」](http://ehonnooka.net/?mode=cate&cbid=85713&csid=1)（童心社）や[「こりすのシリーズ」](http://ehonnooka.net/?mode=cate&cbid=85713&csid=11)（至光社）は国内だけでなく、フランス、ドイツ、台湾などでもロングセラーとなり、世界の子どもたちに親しまれている。  
[「14ひきのあさごはん」](http://ehonnooka.net/?pid=1579478)で絵本にっぽん賞、「14ひきのやまいも」などで小学館絵画賞、「ひとりぼっちのさいしゅうれっしゃ」（偕成社）でサンケイ児童出版文化賞、「かんがえるカエルくん」（福音館書店）で講談社出版文化賞絵本賞受賞。2014年にフランス芸術文化勲章シュヴァリエを受章。  
1998 年4月栃木県馬頭町に「いわむらかずお絵本の丘美術館」を開館。絵本・自然・子どもをテーマに活動を始めた。

**斎藤　惇夫　(さいとう　あつお)**

　児童文学作家。編集者。

　1940年　新潟県生まれ。[立教大学](https://ja.wikipedia.org/wiki/立教大学)[法学部](https://ja.wikipedia.org/wiki/法学部)法学部に進学。同大卒業後、大手電機メーカー勤務を経て、[福音館書店](https://ja.wikipedia.org/wiki/福音館書店)編集部に勤務。長年にわたり児童書籍の編集に携わる。同社編集担当取締役となった。

[1970年](https://ja.wikipedia.org/wiki/1970年)の処女作『[グリックの冒険](https://ja.wikipedia.org/wiki/グリックの冒険)』で、翌年に[日本児童文学者協会新人賞](https://ja.wikipedia.org/wiki/日本児童文学者協会新人賞)を受賞。[1972年](https://ja.wikipedia.org/wiki/1972年)の『[冒険者たち ガンバと15ひきの仲間](https://ja.wikipedia.org/wiki/冒険者たち_ガンバと15ひきの仲間)』で、国際児童年特別アンデルセン賞優良作品に選出される。[1983年](https://ja.wikipedia.org/wiki/1983年)には、『[ガンバとカワウソの冒険](https://ja.wikipedia.org/wiki/ガンバとカワウソの冒険)』で[野間児童文芸賞](https://ja.wikipedia.org/wiki/野間児童文芸賞)を受賞した。また、劇団四季により『冒険者たち ガンバとその仲間』というタイトルで1976年より繰り返し上演されている。

　　2010年に、23年ぶりとなる創作『哲夫の春休み』を岩波書店より上梓。

　　また、生前の瀬田貞二にたくされた「最後の戦いに挑む天狗」というアイデアをもとに創作した物語が、福音館書店より、2017年3月に発刊予定となっている。

**新沢　としひこ　（しんざわ　としひこ）**

　シンガーソングライター・作詞家・作曲家・保育講習会講師。神戸親和女子大学・中部学院大学客員教授。

　1963年、東京生まれ。保育園、幼児教室などで保育者として勤務後、あそびうた、体操、手話ソング、卒園ソング、食育ソング、など保育関連のCDや書籍を多数発表。中でも作曲家中川ひろたかと組んだ作品は300曲以上あり、「にじ」「世界中のこどもたちが」などは保育現場で広く歌われている。歌やあそびを中心にした保育講習会の講師として活動している。

　コンサート活動も多く、大人向けのソロコンサート、山野さと子とのファミリーコンサート、デュオグループMr.ユニットのライブ、工藤直子、ケロポンズ、中川ひろたか、長谷川義史などとのジョイントコンサートなど、いろいろ展開中。

　音楽活動の他、絵本や紙芝居の文章や、児童文学、エッセイの執筆など、作家としての活動も多い。「世界中のこどもたちが」（中川ひろたか作曲）は小学校の音楽の教科書に採用されている。「にじ」「ともだちになるために」（中川ひろたか作曲）はつるの剛士がカバーしている他、さまざまな歌が童謡のオムニバスＣＤなどでも使用されている。2016年、山野さと子やあそびクリエイターズとのコラボ作品「あそびうたぎゅぎゅっ！」を発表。新しい試みに挑戦している。

**さとう　わきこ**

　　東京都に生まれる。デザインの仕事に従事したのち、フリーになり、子どもの本の挿絵を描くようになる。「母の友」に掲載したおはなしをもとに「ばばばあちゃんのおはなし」シリーズ（福音館書店）がうまれる。絵本に「せんたくかあちゃん」「おつかい」「よもぎだんご」（福音館書店）「とりかえっこ」（ポプラ社）「ちいさいねずみ」（偕成社）「おりょうりとうさん」「ねずみのなるき」（フレーベル館）「よくばりすぎたねこ」「なかよし」（PHP研究所）などがある。

**２０１６　絵本セミナー参加申込書**

①氏名・ふりがな 　　　　 男・女

住所　〒

Tel（ 　　　）　　　－　　　 　　　Faxがある場合　　　　　　　－

職業 緊急連絡先

・ご希望の方は〇をつけて下さい。　　　ツイン　・　１人部屋　（1人1,000円増）

・会場までは　車・公共交通機関　　（〇をつけて下さい）

②氏名・ふりがな 　　　　 男・女

住所　〒

Tel（ 　　　）　　　－　　　 　　　Faxがある場合　　　　　　　－

職業 緊急連絡先

・ご希望の方は〇をつけて下さい。　　ツイン　・　１人部屋　（1人1,000円増）

・会場までは　 車・ 公共交通機関　　（〇をつけて下さい）

③氏名・ふりがな 　　　　 男・女

住所　〒

Tel（ 　　　）　　　－　　　 　　　Faxがある場合　　　　　　　－

職業 　　　緊急連絡先

・ご希望の方は〇をつけて下さい。　　ツイン　・　１人部屋　（１人1,000円増）

・会場までは　 車 ・ 公共交通機関　　（〇をつけて下さい）

④氏名・ふりがな 　　　　 男・女

住所　〒

Tel（ 　　　）　　　－　　　 　　　Faxがある場合　　　　　　　－

職業 　　　　緊急連絡先

・ご希望の方は〇をつけて下さい。　　ツイン　・　一人部屋　（１人1,000円増）

・会場までは　　車　　・　　公共交通機関　　（〇をつけて下さい）

**合計金額　　　　　　　　円**

・この申込書で、同室宿泊希望の方４名までお申し込みになれます。

・4名以上でお申し込みの場合は、この用紙をコピーしてお使い下さい。